

松阪競輪包括業務及び施設整備業務委託公募型プロポーザル 審査結果

審査項目	評価の視点	配点	評価点	
			A社 株式会社JPF	
内容評価	(1) 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 競輪業界、自転車業界、スポーツ業界の現状及び将来性の分析は緻密で的確に捉えているか 松阪競輪及び川越場外の現状及び将来性の分析は緻密で的確に捉えているか 運営における基本的な考えは現実的で効果的か それぞれの課題等に対する対策が具体的で効果的か 	20	15.70
	(2) 業務の効率的運用	<ul style="list-style-type: none"> 開催業務に必要な機器等の導入は十分に整っており、運用計画も効率的な内容であるか 車券発売及び払戻業務の運用計画は効率的な内容で 	5	3.20
	(3) 売上向上	<ul style="list-style-type: none"> 売上数値目標が現実的で、目標達成の取り組みが具体的かつ効果的な内容となっているか 	10	6.40
	(4) 競輪事業の認知向上	<ul style="list-style-type: none"> 新規ファン及び既存ファンのニーズを正確に捉えており、効果的な来場促進策となっているか ファン以外における競輪事業の認知向上策が現実的で効果的なものであるか アピールポイントが優れた内容であるか 	10	7.50
	(5) 施設整備計画	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に記載の施設整備等の内容がすべて盛り込まれているか 施設整備計画が競輪事業運営を行う上で効果的な内容となっているか お客様利用スペースは快適に利用できる内容となっているか 	10	7.40
	(6) 自転車振興及び地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> 自転車振興及び地域貢献を目的とした施策が盛り込まれており、かつ現実的で具体的な内容となっているか。 過去実績が具体的に示されており、自転車振興及び地域貢献として優れた内容であったか 選手宿舎の一般利用について、利用制限がある中で利用促進による集客増・収益増に必要となる具体的な内容が盛り込まれているか。 	10	7.40
	(7) 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 業務の実施に必要なスタッフの確保の方法が明確か 技能、経験を有したスタッフの配置及び役割分担が的確に反映されているか 	5	3.80
	(8) 関連業務経験	<ul style="list-style-type: none"> 本業務と同種・類似業務について特質した実績があり競輪事業運営における精度が高いものであるか 	10	7.20
	(9) 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 災害時などの緊急対応、防災対策、減災対策が適切であるか 非常時のバックアップ体制、クレーム対応、機器の故障対応など危機管理体制が適切であるか 	10	6.40
内容評価点		90	65.0	
価格評価	(10) 本場開催経費	<ul style="list-style-type: none"> 本場開催の見積額を基に数値化 	5	5.00
	(11) 場外開催経費	<ul style="list-style-type: none"> 場外開催の見積額を基に数値化 	5	5.00
価格評価点		10	10.0	
総合評価点 (内容評価+価格評価)		100	75.0	
順位		-	1	

上記の審査結果により、最優秀提案者は株式会社JPFに決定しました。